

株式会社フコク 個人投資家様向け会社説明会 質疑応答要旨

日時：2022年2月21日(月) 13:30～14:10

Q. 当社製品の主な納入先について。

当社は、ある自動車メーカー様系列に属することの無い独立系の企業であるため、日系メーカー様とは幅広いお付き合いをさせて頂いている。

ブレーキパーツなど高シェアな部品は、高い競争力を持っている部品も多いため、その納入ルートは様々となっている。

また、グローバル視点でみた例えば韓国では、現代自動車様向けとしてとしての需要が多いという側面もある。

Q. 為替変動による当社への影響について。

これまで、為替影響を極力抑えるべくバランスを取った体制構築を進めてきた。例えば、日本で為替メリットが出て海外でマイナス影響が出る可能性もあるため、円高・円安どちらかが良いというわけでは無く、為替影響を受けないリスクヘッジを進めている。

但し、強いて言えば、円安に向かえばプラスの影響が出やすいものと思われる。

Q. 今回業績下方修正を公表したが、中期経営計画の着地点（利益計画）に変更はないか。

中期経営計画1年目での業績下方修正は申し訳ないと思っている。

要因の一つは大きな売上減、特に完成車メーカー様の売上計画によるところが大きい。但し、新聞報道等にある通り、各メーカー様は受注残がある状況でもあり、来年・再来年にはその需要は回復する見通し。

もう一つは、原材料費と運賃高騰によるもの。40年振りの大幅な値上がりとも言われており、こちらは急激な回復は期待しない方が良くだろうと考えている。そこで当社では三つの柱を中心に対策をしていく。一つ目は生産性を向上させること。二つ目は自助努力を上回る値上分については、お客様へ丁寧にご説明の上ご理解を頂くこと。実際にご理解頂いたお客様も多くいらっしゃる。最後は自社で値上分を吸収していくこと。これらの要因をこなしていくことで、昨年公表した中期経営計画はかなりの確率で達成可能と考えている。

以上